

そよかぜ 8月 園便り

令和6年8月1日(木)

西東京市立そよかぜ保育園

朝から暑い日が続き、プールに入って少しでも気持ち良く過ごしたいと思っ
ているのですが、外に出るのが危険なほどの暑さとなり、以前とは異な
って「暑いからプールに入ろう」ではなく「暑いからプールに入るのはやめよう」という状況になっています。

もちろん熱中症には十分気をつけ、日差しの強い日中は外遊びは控える、室内においてもこまめに水分補給をするなどやるべきことはしっかりとやりつつ、この時期ならではのプール遊びや水遊びも工夫しながら実施していけたらと思っています。

暑さに加えてゲリラ豪雨の襲来も…つい先日も皆さんがお迎えに来る時間帯に多大な影響が出ていました。悪天候の中、お迎えのご協力ありがとうございました。

子どもたちに本物を…①

給食だよりも載っていますが、「きょうのおさかな」見ていただいているでしょうか。0歳クラスと1歳クラスの間壁にその日の給食やおやつで出る「さかな」を原寸大の絵や写真を使って貼り出しています。もちろん給食では「切り身」の状態でするので、実際の大きさを見て皆ビックリ！特に「メカジキ」は想像を超える大きさで、「おっきいねー」「どこ(の部分)を食べるのかなー」と興味津々。また別の日には「今日の魚はカンパチだって」「これは刺身で食べると美味しいんだぞ」なんて親子の会話も聞こえてきました。

そして先日はついに本物のカンパチ、サワラを魚屋さんが持って来てくれて皆で見ることができました。(さすがにメカジキを丸々1匹仕入れるのは難しい!)本物は更に迫力があり、目を丸くする子がいっぱい。また、近くで見せると圧倒されて完全に腰が引けている子、積極的に手を伸ばして触ろうとする子など、それぞれの反応が見られました。

切り身だけでは「これは〇〇だよ」と魚の名前を言われてもピンと来ないと思いますが、本物を見ることで子どもたちの中で「今日食べたお魚はこれなんだ。こんなに大きい(小さい)んだ。こんな色なんだ。口や目はこんな形をしているんだ」など感じるものがたくさんあり、魚に興味や湧いてきていることが伝わってきます。

食べることは生きること。自分が食べているものに興味・関心を持つことはとても大切なことですね。ただただ出された料理を食べるだけではなく、それができるまでにはたくさん手間がかかっていること、私たちは命をいただいているということ、収穫の大変さや自然の力…本物に触れることで、それらを体験し感じてほしいと思います。

子どもたちに本物を…②

食事に限らず、私たちは生活の中で本物に触れる機会を大切にしています。その経験を通して感性を磨き、自分でその時々に対応しいものを選び取っていく力になっていくといいなと願っています。

今年ももうすぐ終戦記念日を迎えますが、あの戦争を二度と繰り返すことなく、子どもたちが武器ではなく対話を選び、平和であることの大切さをしっかり考えられることに繋がるような経験を積み重ねていきたいと思っています。

8月の行事

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
山の日	振替休日	実習生 27日まで	布団乾燥			
18	19	20	21	22	23	24
				年長お泊り 保育説明会		
25	26	27	28	29	30	31
		5才みどり交流	誕生会 避難訓練	魚の日		

※29日（木）魚の日：いろいろな魚を捌いて、味わいます

▼ 毎週金曜日更新 Blog について

毎週、“園行事”や“お散歩に行っている公園の紹介”などを Blog にて行っています。PC やタブレットでご覧の場合はカテゴリーが見やすくなっております。

<https://soyokaze-hoikuen.net/>



7月25日の夏祭りの様子も

UP しますので、是非ご覧ください。



行ってきました3泊4日清里キャンプ

木々の間からこぼれてくる日差し、八ヶ岳から吹いてくる風。コレコレ！良い気持ち！

「3泊4日のキャンプ 無事に過ごせますように！」 祈ります。

鍋・釜 食器に包丁 寝袋 様々な生活用品が運び込まれ、ここはキッチン 子どもたちの食事場所は
この辺りにして。雨は降らないかなー？ テントの周辺に危険はないかな？ トイレ迄の道のりは大丈夫？」
「今頃 子どもたちは山頂でお弁当を食べているかな??」等 想いを馳せながら基地を設営。

たつの子保育園・みどり保育園合同 応援の保護者の方々を含め総勢75名 大家族での生活が始まり
ます。「お手伝いしまーす!」「初めまして!よろしく!」保護者の方々もエプロン姿に。

地元で採れたセロリやキュウリ・トマト等新鮮な野菜は美味しそうです。調理班も追加メニューをあれ
これ模索。空心菜の炒め物 セロリのきんぴら 昆布の佃煮 みょうがの酢漬け等々、普段保育園では提供
されない品々にちょっぴり心が躍ります。

6時頃から子どもたちは活動開始し、三食しっかり食べ、山を満喫 夜8時には就寝
朝の健康チェックを受けた後 ボリボリとセロリスティックをほおぼり、「うまい!」

帰園した時の自信に満ちた子どもたち、満面の笑みを浮かべています。大きな山を越えました。

保護者の皆様のご理解とご協力に感謝です。心より御礼申し上げます。

8月は 平和 について考えませんか。

激しくなる戦火から子どもたちを守るため保育園児を連れて疎開した保育士たちがいた。

「上野動物園では、空襲で檻が破壊された時、猛獣たちが逃亡することを恐れ、殺傷処分をすることに
なり、ライオンたちは殺され、ぞうのトンキーやワンリーの番が来た。」・・・「かわいそうなぞう」より
3月東京大空襲で焼け野が原になり、広島・長崎に原爆が落とされ、終戦となった。

私たちは絶対に忘れてはいけない出来事だと思います。

あれから79年 まもなく8月15日がやってきます。戦争体験を語り継ぐ人も少なくなり、その面影を
見ることもなくなりました。ですが、横田基地上空を「オスプレイ」が爆音を轟かせながら飛び交い、世界の
あちこちで繰り返される諍い。為政者たちの欲望に振り回され、幼い子どもたちが容赦なく犠牲になって
いく。人ってなんて愚かなのかと憤りを感じます。健康であり、安心して日々が過ごせ、自由に往来できる

「今日」を大事にする「平和」について語り合いましょう。

職員のつぶやき

私は今、一人暮らしをしています。母親は親の介護で地方に住んでいます。昔から口うるさく厳しい
母。「社会人になったら家から出すからね」と口癖のようにいわれてきました。そのため就職と同時に
自然と一人で生きていかなければならないと思っていました。

しかし 今 お米や野菜などを送ってもらって月に何度かは電話をしています。最初こそ、一人だと
感じていましたが、今では心強い母がいてくれて生き活きと生活出来ていると思います。私にとって
母は、尊敬する人生の先輩であり、絶対的な味方です。

羽村たつの子保育園 足達美樹